

第4学年 外国語活動学習指導案

日時：平成27年6月16日

学校名：千葉市立さつきが丘東小学校

展開学級：4年1組

授業者：高橋 奈央子

1 題材名 「英語で挨拶しよう」

2 題材について

外国語活動の始まりである本題材は、挨拶を通して英語でコミュニケーションを図ることの大切さや楽しさを学ぶものである。初対面の人や知り合いと出会った時は、まず挨拶をすることが、どの言葉においてもコミュニケーションを円滑に進めるために重要である。英語においても同様である。英語を使った挨拶の仕方を知り、聞き手にわかりやすく、恥ずかしがらずに堂々と挨拶ができるようにしたい。

児童はこれまでに、学校で英語を学習したことはない。そこで教室の環境作りをした。英語のイラスト付き文字のポスターを掲示したり、英語の絵本を置いたりして、児童にとって、英語が身近なものと感じられるようにした。次に、朝の会や帰りの会に英語の歌を取り入れ、児童が少しずつ英語に慣れ親しめるように工夫をした。各教科の授業においても、教師が積極的に英語の表現を取り入れることによって、児童は簡単な英語の言葉に対して反応したり、教師や友達に意味を聞いたりして、少しずつ英語に興味関心をもち始めてきている。

本題材においては、児童が英語に慣れ親しみやすくするために絵本を用いる工夫をした。絵本には、繰り返し同じ表現が用いられることが多いことに加え、絵や内容の魅力もあり、児童が興味関心をもって英語に触れることができる。特に今回は、児童がストーリーを知っている昔話を選ぶことによって理解がしやすいことと、何度も英語で聞くことにより、自然に英語の表現を聞き取れるようになったり言えるようになったりすることをねらいとする。

3 児童の実態（男子10名 女子10名 計20名在籍より外国籍児童1名を除く）

児童が、英語に対してどのような意識をもっているのかについて、探るためにアンケート調査を実施した。

アンケート実施日 平成27年6月11日（木）

① 英語に興味がありますか、ありませんか。

ある 18名 ややある 0名 あまりない 1名 ない 0名

② 英語をつかって、どのようなことをしてみたいですか。(複数回答有り)

- ・話せるようになりたい。 18名
- ・書けるようになりたい。 17名
- ・読めるようになりたい。 16名
- ・外国の人と話したい。 15名
- ・外国に行った時に話せるようにしたい。 15名
- ・聞くことができるようになりたい。 14名
- ・外国の人と友達になりたい。 14名
- ・英語で手紙を書く。 13名
- ・英語の絵本を読む。 12名
- ・英語の歌を歌いたい。 11名
- ・道案内をしたい。 8名
- ・英語で映画を見る。 8名
- ・その他(各1名)

家族と話したい。 外国の人を英語で助けたい。 外国で交流して遊びたい。

③ 英語は大切だと思うかどうかについて

大切と思う 19名 大切と思わない 0名

その理由について(自由記述)

- ・将来仕事で使うと思うから
- ・外国人観光客が日本に来るから
- ・外国の人に話しかけられた時、話せないと楽しくないから
- ・世界共通語だから話せないと恥ずかしいから
- ・外国の人に質問される時などに、役に立つから
- ・本を読む時に必要だから
- ・外国の人と交流を深めた方がよいから
- ・サッカー選手も話しているから
- ・英語が面白いから
- ・英語で会話ができて楽しいから
- ・もっと英語の勉強をしたい

本学級の児童(そのうち外国籍児童1名)は、少人数ながらも活発な話し合いができる。男女間では、互いを意識し合う傾向が見られ、一緒に活動するということについては、少し抵抗感を感じ始めているようである。英語に関しては、ほとんどの児童が、英語に強い興味をもち、英語は大切であり、将来に必要なものであると考えている。英語をつかって、

話すことに関心をもち、特に外国の人と話したいという、相手意識をもった関心の高さが伺える。

6月には、カナダ国籍の転入生があった、彼は、日本語の理解や話すことに不十分であり、英語を多少理解している。他の児童は早く仲良くなりたいと思ひ、彼の生活習慣や文化に興味津々である。児童たちは、英語の必要性を感じ、英語に強い関心を示すようになってきている。この機会を大切に、初めて英語の音を聞く段階にある児童たちが、抵抗なく少しずつ英語の音に慣れていくことができるようにし、英語の楽しさやコミュニケーションの楽しさを感じ取ることができるようにしていきたい。

4 題材の評価規準

(1) 挨拶の表現を聞き、挨拶を返すなどの反応をしようとしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- 挨拶の表現について聞いたり、言ったりしている。 【外国語への慣れ親しみ】
- 英語の物語を聞き、英語独特の音声やリズムに気付く。【言語や文化に関する気付き】

5 本時で扱う語彙・表現

- Hello. How are you? I am fine.
- I am fine, good, great, happy
- One, two, three

6 題材の指導計画（3時間）

時	目標と主な活動	評価			
		コ	慣	気	評価規準<方法>
1	(本時の目標) ○挨拶の表現を聞いて反応しよう。 (本時の活動) ・挨拶についての歌を歌う。 ・挨拶の表現を聞く。 ・挨拶の表現を言おうとする。				(評価規準) ・挨拶の表現を聞き、挨拶を返すなどの反応をしようとしている。 <行動観察> <振り返りカード分析>
2	(本時の目標) ○天候の表現を聞いて反応しよう。 (本時の活動) ・天候についての歌を歌う。 ・天候についての表現を聞く。		○	○	(評価規準) ・天候の表現を聞いて反応しようとしている。 <行動観察> <振り返りカード点検>

	・天候についての表現を言おうとする。				
3 (本時)	(本時の目標) ○数の表現を聞いて反応しよう。 (本時の活動) ・数についての歌を歌う。 ・挨拶や天候、数を英語で聞いたり、言ったりする。 ・英語の物語を聞き、英語独特の音声やリズムに気付く。	○	○	○	(評価規準) ・数の表現を聞き、挨拶や天候、数について反応しようとしている。 <行動観察> <振り返りカード分析>

7 本時の指導 (3/3)

(1) 目標

- ① 挨拶や天候、歌の表現を聞き、反応をしようとしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ② 挨拶や天気、数の表現について聞いたり、言ったりしている。

【外国語への慣れ親しみ】

- ③ 英語の物語を聞き、英語独特の音声やリズムに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

(2) 展開

時	児童の活動	指導者の活動	活動の種類	準備物

15分	挨拶	<ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の挨拶とは違う言い方であることを児童に気付かせるようにする。 	T-S	
	復習	<ul style="list-style-type: none"> 朝と昼では、挨拶の言い方に違いがあることを知る。 Hello. Good afternoon. 	<ul style="list-style-type: none"> 全員に挨拶をした後、数名の児童と挨拶をする。 Hello. Good afternoon. 	T-S	歌 <i>Hello</i>
		<ul style="list-style-type: none"> 児童がこれまでに何となく聞いたことがある挨拶のことばについて、歌を歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌を使用して、英語の雰囲気作りをする。 	T-S	パペット
		<ul style="list-style-type: none"> 指導者が行うパペットを用いたやり取りを見ることで、質問の仕方と答え方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> いくつかのパペットを使用して、感情表現の言い方を演示する。 Hello! How are you? 	T-S	歌 <i>Are You Hungry?</i>
	<ul style="list-style-type: none"> 歌を聞くことで、答え方にも気分に合わせた様々な言い方があることを知る。 I'm fine./happy/hungry /sleepy. 	<ul style="list-style-type: none"> 答え方にも様々な言い方があることに、歌を聞くことで気付かせるが、児童にとって無理のないことばを取り上げるようにする。 歌に合うようにピクチャーカードを提示することで、意味がわかるようにする。 	T-S	ピクチャーカード	
	<ul style="list-style-type: none"> 指導者が質問する感情表現の言い方に反応して聞いたり、言ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の答え方に呼応するように変化をつけて補い、形式的なやりとりにならないようにする。 	T-S		
展開	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を知る。 			T-S	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> あいさつや天気、数の言い方になれよう。 </div>				

25分	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で数の言い方に慣れる。 ・歌に合わせて数を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌のリズムにのせながら、数を言うようにする。 ・歌を聞かせた後、数の言い方を確認する。 ・途中、数を抜かして言うようにする。 	T-S	歌 <i>One, Two, Three</i>
	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の絵本を聞いて、挨拶や天候、数の言い方に触れ、英語の音声やリズムに慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の絵本を使用して、英語の音声やリズムに慣れ親しませる。 ・児童が絵本を見やすいように児童を一カ所に集めてストーリーテリングをする。 ・児童が物語の世界に自然に入ることができるように、指導者が声色や抑揚、ジェスチャーをつけて、楽しみながらストーリーテリングをする。 	T-S	大型絵本 <i>The Tree Little Pigs</i>
	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の問いかけに応じて、挨拶や天候、数を英語で言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と一緒に話しを上げることができるようにするとよい。 ・物語の余韻を楽しむような形で終わることができるようにする。 	T-S	
振り返り・挨拶 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を振り返る。 ・今日のめあてに沿った内容を書いている児童がいたら、数名を上げる。 ・英語で挨拶をする。 Good bye. See you. 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のめあてに沿った振り返りが行えるように助言する。 ・評価について各児童のよさを取り上げるようにする。 ・挨拶をする。 That's all for today. See you next time. Good bye. 	T-S	振り返りシート

振り返りシート